

## 関西人はなぜ毎日、翌朝のパンを気にするの？

## エッセイ集「明日のパン」、ノオト BOOKS から 7月16日発売

SNSでも話題に！ 広域関西圏の朝食と生活の営みを描くエッセイ・アンソロジー

コンテンツメーカー・有限会社ノオト（本社：東京都品川区、代表：宮脇 淳）は、出版レーベル「ノオト BOOKS」を立ち上げました。ノオト BOOKS の第1弾となるエッセイ集「明日のパン」を2026年7月16日（木）に発売いたします。全国の書店およびECサイトでご購入いただけます。



今日も関西で誰かがつぶやく  
不思議なバズワード

# 「明日のパン」

を巡るエッセイ21篇！

著者一覧（50音順・敬称略）

稲田俊輔 いぬじん 大前粟生 川西賢志郎  
清繭子 紅ゆずる 黒田季菜子 しまだあや  
鈴木潤 スズキナオ 谷じゃこ 谷川嘉浩  
津田匡保 なか憲人 中井治郎 中前結花  
はらだ有彩 福井晶 藤井亮 宮浦宜子  
虫明麻衣 ※コラム「明日のパンの謎」収録

2026年7月16日発売

Webの編集プロダクションが立ち上げた  
新出版レーベル「ノオトBOOKS」第1弾書籍！

定価：2,500円（税込）

## 明日のパン、買わな！——関西ゆかりの21人による書き下ろしエッセイを収録

「明日のパン」は、主に関西エリアの日常会話で毎日のように耳にする言葉です。たとえば、夕方のスーパーマーケットでは「明日のパン、買わな！」という声が聞こえてきたり、家族の誰かに「明日のパン、買ってきて」とお願いする場面が日常に溶け込んだりしています。SNSでは「翌朝のパンを“明日のパン”と言うのは関西だけ？」「他に何て言うの？」など、しばしば話題になることも。そんな関西の野良カルチャー「明日のパン」にまつわる思い出やエピソードを、関西にゆかりのある21人の書き手がつづりました。

## 各エッセイのタイトルと著者一覧（掲載順）

- 「絶対、6枚切り」鈴木潤（子どもの本専門店「メリーゴーランド京都」店主）
- 「スクランブル」川西賢志郎（芸人・「M-1グランプリ」ファイナリスト）
- 「夜のミスタードーナッツ」清繭子（エッセイスト）
- 「ずっと食べたい」谷じゃこ（歌人）
- 「母が選んでいたもの」虫明麻衣（編集者・エッセイスト）
- 「家出中年」いぬじん（ブロガー）
- 「明日の明日の明日の矛盾をあなたと」はらだ有彩（テキストレーター）
- 「青春の朝ごはん」稲田俊輔（料理人・文筆家・南インド料理店「エリックサウス」総料理長）
- 「大阪の鍋の中で」紅ゆずる（俳優・元宝塚歌劇団星組トップスター）
- 「いつまでも大阪の初心者」スズキナオ（ライター）

「母のおまじない、父の作文。」中前結花（エッセイスト）

「可能性を減らす」大前粟生（小説家）

「京都とポケモンシール」谷川嘉浩（哲学者）

「明日の約束」黒田季菜子（児童文学作家）

「北から西へ、ふたりの朝食はつづく」宮浦宜子（食卓ディレクター・Life on the table 主宰）

「近畿の果てから」なか憲人（漫画家・ウェブライター）

「持ち運べる命」福井晶（食のライター・編集者）

「いつも、ちょっと、辛気くさい」中井治郎（社会学者）

「雨蛙男のフレンチトースト」津田匡保（ファンベースカンパニー代表取締役社長／CEO）

「すてきなピンジेंट」藤井亮（映像作家・クリエイティブディレクター）

「明日のサンドイッチ」しまだあや（作家）

【コラム】明日のパンの謎〈前編〉オカンはなぜ、毎日のように「明日のパン」を気にするのか

【コラム】明日のパンの謎〈後編〉オカンはなぜ、毎日のように「明日のパン」と声に出すのか

取材・執筆：宮脇淳（ノオト BOOKS）

取材協力：阿古真里（作家・生活史研究家）、池田浩明（「パンラボ」主宰）、金水敏（言語学者）

## 書籍概要



**タイトル**：明日のパン

**著者**：稲田俊輔、いぬじん、大前粟生、川西賢志郎、清藤子、紅ゆずる、黒田季菜子、しまだあや、鈴木潤、スズキナオ、谷じゃこ、谷川嘉浩、津田匡保、なか憲人、中井治郎、中前結花、はらだ有彩、福井晶、藤井亮、宮浦宜子、虫明麻衣

**発行元**：ノオト BOOKS

**発売開始日**：2026年7月16日（木）

**ページ数**：256ページ

**判型（実寸）**：B6判変型（縦174mm×横117mm）

**製本**：上製（ハードカバー）

**ISBN**：978-4-911802-00-7

**定価**：2,273円＋税（税込2,500円）

## 出版レーベル「ノオト BOOKS」

エッセイ集「明日のパン」を企画・制作した「ノオト BOOKS」は、コンテンツメーカー（編集プロダクション）の有限会社ノオトが立ち上げた新しい出版レーベルです。ずっと持っておきたくなるような本を、自分自身や大切な誰かにプレゼントしたくなるような本を、しっかりと丁寧に作ります。

ノオト BOOKS 公式サイト <https://www.note.fm/books/>

## 会社概要

社名：有限会社ノオト (<https://www.note.fm/>)

本社所在地：東京都品川区西五反田 8-4-13 五反田 JP ビルディング 2F

代表取締役：宮脇 淳

設立：2004年7月1日

事業内容：書籍の企画・編集・発行、ウェブコンテンツの企画・編集・原稿執筆・運営

<本件に関するメディアからのお問い合わせ先>

有限会社ノオト 広報室（担当：阿部、栗田） TEL：03-5436-1321 MAIL：books.pr@note.fm